

日本鉄鋼協会記事

企画委員会

第6回委員会 開催日：11月19日(金)，出席者：佐伯委員長ほか 22名。

1. ISO/TC17/SC12 会議報告

10月18日第2回 ISO/TC17/SC12/WG2 (薄鋼板の呼称システム) 10月19日，20日第15回 ISO/TC17/SC12 (連続圧延機による薄鋼板製品) を各々開催した。

2. ISO/TC17 東京総会報告

ISO/TC17 第14回総会を10月25日～27日及び29日開催した。日本で開催する初の TC17 総会であり，日本が幹事国として主催する初めての総会でその成否が注目されていたが成功裡に全日程を終了した。

3. 世界鉄鋼会議日本開催の件

各国専務理事会議で 1990 年に世界鉄鋼会議の開催が要請され，企画委員会として決定し，理事会に諮ることになった。

編集委員会

第9回和文会誌分科会 開催日：12月3日。出席者：佐野幹事，ほか 19名。

1. 12件の論文審査報告がなされ，掲載決定11件，照会后掲載可1件であった。

2. 「鉄と鋼」第69年第6号(4月号)に論文21件，技術報告7件，展望1件，解説1件掲載決定した。

第9回欧文誌分科会 開催日：12月9日。出席者：大森主査，ほか12名。

1. 12件の論文につき審査報告がなされ，掲載可1件照会后掲載可5件，修正依頼6件であった。

2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より，1件の Technical Report を勧誘することになった。

共同研究会

第61回鉄鉄部会 開催日：10月20日～22日。出席者：樋口部会長，ほか 129名。開催地：新日鉄 釜石

1. 講演

(1) 高炉炉底モデル炉(ベンチスケール炉)での実験結果について

(2) 高炉内反応部会の活動について

2. 共通議題

(1) 高炉におけるセンサー情報の実操業への適用

(2) 焼結におけるセンサー情報の実操業への適用

3. 自由議題 5件

鋼板部会

第55回分塊分科会 開催日：12月2・3日。出席者：杉田主査，ほか 120名。開催地：鋼管・福山

1. 議題Ⅰ：操業調査表，

2. 議題Ⅱ：条・板部門共通アンケート「分塊工場に

おける省エネルギーとその向上対策」

ほか，(板)12件，(条)16件の論文発表

3. 議題Ⅲ：自由議題(板)5件，(条)7件論文発表

4. 特別講演：「当所における分塊の現状と今後の方向」鋼管・福山 宮脇製鋼部長

第32回耐火物部会 開催日：12月2，3日。出席者：三枝部会長，ほか 69名。

1. 特別講演

“日新製鋼・呉製鉄所における製鋼技術の進歩”

2. 研究発表

(1) 転炉におけるマグネシア・カーボンれんがの使用技術について

(2) 福山第二製鋼工場における出鋼温度変化と転炉耐火物

など他 15編の発表と討論があつた。

3. 原単位調査案の検討

4. 工場見学 二製鋼工場など

第71回熱経済技術部会 開催日：11月18，19日。出席者：杉田部会長，ほか 120名 場所：川崎製鉄(株)・水島製鉄所

1. エネルギーバランスまとめ報告

(一貫工場，非一貫工場)

2. 研究議題

「シミュレーションモデルによる省エネルギー対策」

3. 自由議題

(1) スクラップ予熱

(2) 微粉炭の利用技術，その他

4. 自由討論

(1) ガス現質

(2) その他討論

5. 小委員会活動報告

(1) 排熱回収基礎技術研究小委員会中間報告

(2) 加熱炉伝熱研究小委員会最終報告

6. 工場見学

水島製鉄所内設備

設備技術部会

第27回鉄鋼設備分科会 開催日：11月18，19日。出席者：鈴木部会長，服部主査ほか 119名 開催地：神鋼・加古川

1. 特別講演 開発の近況
FineCeramics の特質と研究

2. 共通議題

(1) 原料関係の荷役設備について

(2) 高炉の寿命について

3. 自由議題 2件

特定基礎研究会

第5回鋼材の表面物性に関する基礎研究部会

開催日：12月13日。出席者：久松部会長，ほか21名。

1. 昭和57年度研究進捗状況

8名の研究担当者から進捗状況についての中間報告があり，審議がおこなわれた。

2. 特別講演

鉄鋼材料表面への微量元素の偏析と析出

3. その他（昭和58年予算について）

標準化委員会

第3回JIS鋼管規格改正原案作成分科会

開催日：12月10日。出席者：加藤主査ほか21名。

1. 1次案に対するユーザー委員意見の検討

2. 鉄鋼メーカー提案の正誤訂正表の検討

.....

ISO鉄鋼部会

第59回SC1分科会・第17回SC1諮問分科会

開催日：12月3日。出席者：川村和郎主査，ほか11名。

1. 諮問分科会幹事交替：小田照巳→町村直義（住友金属から派遣）

2. SC1分科会関係

(1) WG7：V-光度法

説明資料，working draft，実験要領の英文について検討

(2) WG9：V-原子吸光法

国内検討資料，working draft，実験要領の英文について検討

(3) WG10：C-燃焼・赤外線法

WG10の基本的な考え方について審議

(4) その他

WG4（Si-光度法），WG8（V-滴定法），WG11（Al-原子吸光法）についての資料の検討

3. SC1諮問分科会

DP4936（Cr-光度法），DR2732（P-光度法）の最終 draft proposal について審議

.....

第5回SC19分科会 開催日：11月15日。出席者：

長尾主査，ほか7名。

1. SC19国際会議出席報告

2. ISO 2604/2 付属書の検討

.....

第91回鋼管分科会 開催日：11月17日。出席者：丸岡主査，ほか12名。

.....

1. 配管用JIS改正次案の検討

高温強度研究委員会

第8回クリープ強度外挿法分科会

開催日：12月3日。出席者：（東大）藤田主査，ほか12名。

第7回当分科会での合議の結果，ISO DIS 6308 付録によるクリープ破断データの外挿法によるクリープ破断

データの外挿法に基いたマニュアルあるいはガイドラインのようなものを作成・公表することとし，そのための原案を作成するためにWGを置き，4月～6日間における3回の小委員会で作業が行われた。この手引書（案）を審議するため，次の議題により第8回分科会が開催された。

1) 「クリープ破断データ外挿法の手引(案)」の説明(WG)

2) 「手引書(案)」に対する各委員の意見

3) 第1回及び第2回共同研究報告

4) 文献抄録の取扱

5) 今後の活動予定

国際鉄鋼技術委員会

開催日：10月8日。出席者：石原委員長，ほか10名。

1982年6月フィンランド・ヘルシンキで開催された第14回IISI・TECHCO内容に関し，石原委員長より報告があつた。

第61回鉄鋼標準試料委員会

開催日：12月17日。出席者：川村委員長，ほか16名。

1. 昭和57年度鉄鋼標準試料委員会

活動状況報告

2. 同委員会常任委員会業務分担説明

3. 昭和58年度予算粗案報告

4. 当委員会細則変更の審議

ISO TC17 事務局運営委員会

第12回委員会 開催日：11月30日。出席者：石原委員長，ほか21名。

下記事項について報告，審議が行われた。

1. TC17 東京総会実施報告

事務局から標記にき概要報告があつた。

詳細については報告書まとめり次第組織委員長より後日報告される

2. 事業報告，事業計画，予算

昭和57年度事業報告案，同58年度事業計画および同58年度予算案について審議，事業計画のうち事務局目標の一部を省いて承認された。

3. ISO 関係事務局組織について

SC1運営委員会で賛同が得られればTC17事務局とTC17/SC1事務局は統合することが決議された。なお統合することになった場合は新運営委員会メンバー等については次回運営委員会で審議されることになった。

ISO/TC17/SC1 事務局運営委員会

第7回委員会 開催日：12月7日。出席者：狐崎寿夫委員長，ほか14名。

1. 新事務局員の紹介：町村直義（住友金属から派遣）

2. 報告事項

(1) ISO規格制定

ISO 437：全炭素定量方法—燃焼重量法

ISO 439: 全けい素定量方法—重量法
 ISO 629: マンガン定量方法—吸光度法
 ISO 671: 硫黄定量方法—燃焼滴定法

(2) 最終 DP 作成: 2件

3. 審議事項

- (1) 昭和 57 年度事業報告
- (2) 昭和 58 年度事業計画及び予算案
- (3) ISO 関係事務局組織

鉄鋼基礎共同研究会

第 39 回運営委員会 開催日: 12月15日. 出席者: 佐野幸吉会長, ほか 21 名.

- 1. 昭和 57 年度鉄鋼基礎共同研究会費会計実績
- 2. 昭和 58 年度鉄鋼基礎共同研究会予算案の審議

- 3. 各部会の活動報告
- 4. その他 (昭和 59 年度新規発足部会のテーマについて)

第 14 回鉄鋼材料の摩耗部会 開催日: 10月29日. 出席者: 木村部会長, ほか 24 名. (於…鉄鋼協会会議室)

- 1. 研究発表
 - (1) 金属の摩耗機構に関する最近の研究
 - (2) 高延伸圧延におけるロール損耗現象について
 - (3) 冷延用ワークロール材の摩耗
- 2. 「ロール摩耗のアンケート結果」に関する質問
- 3. 研究計画書について

会 員 異 動

(12月21日開催の理事会で承認)

(昭和 57 年 8 月)

入 会

青木 譲二
 秋田 正光
 浅野 嘉友
 有泉 孝夫
 岩永 善生
 岩本 勝裕
 遠藤 裕久
 大木 光一
 大和田 哲
 岡田 剛二
 落合 憲行
 片桐 正義
 加藤 正言
 河野 正豊
 菅 林基伸
 小酒井 東海雄
 笹川 正智
 貞光 雄一
 末光 毅

園山 栄務
 高橋 正明
 竹内 俊樹
 谷口 茂樹
 豊永 清宏
 中嶋 洋三
 早瀬 和文
 半澤 邦治
 馬場 昌弘
 船越 光成
 町田 和男
 松原 俊彦
 松元 定晃
 真鍋 正彦
 向井 俊夫
 村山 哲夫
 望月 則直
 山田 祚穂
 吉井 紹泰
 レッドビーター-G

退 会

井上 靖英
 入江 伸一
 隆 隆夫
 梯 晃一郎
 平川 紀夫
 淵浪 敏明
 吉田 成

死亡退会

御冥福をお祈り申
 上げます

宇留嶋 正利
 (昭和 57 年 9 月)

入 会

石原 豪男
 板橋 和一志
 大西 一真
 岡村 真一
 小笠原 徹力
 尾坂 雅夫
 納子 謙一郎
 岸 忠男
 木谷 福一
 喜代永 明二
 小島 真邦
 小 山 夫
 斉 藤 実

阪口 修一
 柴田 尚典
 杉江 善典
 高木 昭久
 楯 昌久
 田中 誠義
 粒良 一義
 ネズビット M
 橋本 紘吉
 花田 利秋
 馬場 善禄
 日裏 昭朗
 平田 達明
 星 秀邦
 松井 孝則
 三宅 清三
 目黒 清古
 安森 肇吉
 山田 憲吉
 湯下 澤公
 米澤 邦彦
 和 田 邦彦
 退 会
 内山 照嘉
 小形 清吉
 金森 光紀
 鈴木 英一
 田中 正八郎

塚本武之
 日本可鍛鑄鉄所
 (昭和 57 年10月)

入 会

青木 晋一
 朝木 善次郎
 厚見 卓也
 乾 恒夫
 海老沢 律仁
 大方 敏雄
 大貫 一雄
 鏡木 紘彦
 龜山 映彦
 北野 嘉久
 郡司 良昭
 小池 進弘
 佐野 泰久
 瀨谷 茂夫
 高木 康信
 高橋 一成
 高橋 秀男
 竹下 之欣
 附田 清治
 西本 春治
 野上 広行
 長谷川 秋朗
 三 尾 圭 右

柳沼 寛
 山口 富士夫
 山田 裕文
 吉田 佳司

退 会

赤沼 利彦
 大宝 雄蔵
 小沢 捷正
 窪田 清政
 坪井 登
 デシェーン W
 富田 昌治

死亡退会

御冥福をお祈り申
 上げます
 佐々木 悦男

外国会員

(昭和 57 年 8 月)
入 会
 伊 惊 奎
 Arnfinn Ve
 (昭和 57 年 9 月)
入 会
 Leonig Beitelman
 (昭和 57 年10月)
入 会
 Raymond J.
 Glatthorn